

# Aurora R7

## 設定と仕様

## メモ、注意、警告

① | メモ: 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

△ | 注意: ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

⚠ | 警告: 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

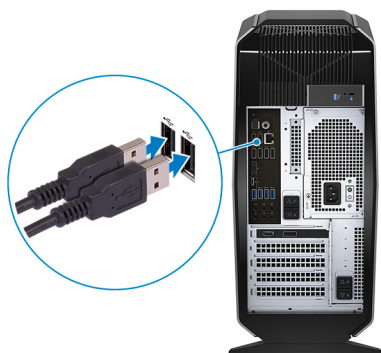
© 2017 ~ 2020 年 Dell Inc. またはその関連会社。。Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

# 目次

<b>1</b>	<b>コンピュータのセットアップ</b>	<b>4</b>
<b>2</b>	<b>Windows 用の USB 回復ドライブの作成</b>	<b>6</b>
	USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール	6
<b>3</b>	<b>バーチャルリアリティ (VR) ヘッドセットのセットアップ — オプション</b>	<b>7</b>
<b>4</b>	<b>ビュー</b>	<b>8</b>
	前面	8
	背面	9
	背面パネル	10
<b>5</b>	<b>仕様</b>	<b>12</b>
	コンピュータモデル	12
	寸法と重量	12
	システム情報	12
	オペレーティングシステム	12
	メモリ	12
	Intel Optane メモリ	13
	ポートとコネクタ	13
	通信	14
	ワイヤレスモジュール	14
	ビデオ	14
	オーディオ	14
	ストレージ	14
	電源定格	15
	コンピュータ環境	15
<b>6</b>	<b>Intel Optane メモリ</b>	<b>17</b>
	Intel Optane メモリを有効にする	17
	Intel Optane メモリを無効にする	17
<b>7</b>	<b>「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」</b>	<b>18</b>

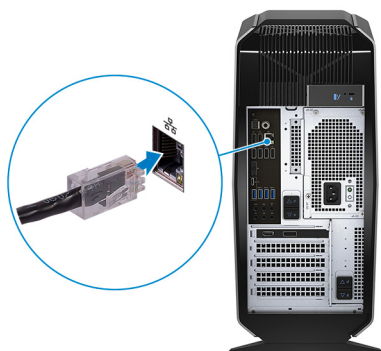
# コンピュータのセットアップ

1. キーボードとマウスを接続します。



① | メモ: セットアップ手順については、キーボードとマウスに付属のマニュアルを参照してください。

2. ネットワークケーブルを接続します (オプション)。



3. ディスプレイを接続します。



① | メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

① | メモ: グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、**PCI-Express X16** (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。

① | メモ: マルチモニターのセットアップの詳細については、「<https://www.dell.com/support>」より、ナレッジベース文書「[SLN129825](#)」を参照してください。

4. 電源ケーブルを接続します。



5. 電源ボタンを押します。



# Windows 用の USB 回復ドライブの作成

Windows で発生する可能性がある問題のトラブルシューティングと修正のために、リカバリドライブを作成します。回復ドライブを作成するには、容量が少なくとも 16 GB で空の USB フラッシュドライブが必要です。

① **メモ:** このプロセスの完了までに、最大 1 時間かかる場合があります。

① **メモ:** 次の手順は、インストールされている Windows のバージョンによって異なる場合があります。最新の説明については、[Microsoft のサポートサイト](#)を参照してください。

1. お使いのコンピュータに USB フラッシュドライブを接続します。
2. Windows 検索に **回復** と入力します。
3. 検索結果で、**回復ドライブの作成** をクリックします。  
ユーザーアカウント制御 ウィンドウが表示されます。
4. **はい** をクリックして続行します。  
回復ドライブ ウィンドウが表示されます。
5. システムファイルを回復ドライブにバックアップします を選択し、**次へ** をクリックします。
6. **USB フラッシュドライブ** を選択し、**次へ** をクリックします。  
USB フラッシュドライブ内のデータがすべて削除されることを示すメッセージが表示されます。
7. **作成** をクリックします。
8. **完了** をクリックします。  
USB 回復ドライブを使用して Windows を再インストールする方法の詳細については、[www.dell.com/support/manuals](http://www.dell.com/support/manuals) から、お使いの製品のサービス マニュアルの「トラブルシューティング」の項を参照してください。

## USB 回復ドライブを使用した Windows の再インストール

△ **注意:** このプロセスを実行すると、ハードドライブがフォーマットされて、お使いのコンピュータ上のデータがすべて削除されます。このタスクを開始する前に、お使いのコンピュータのデータがバックアップされているようにしてください。

① **メモ:** Windows を再インストールする前に、お使いのコンピュータに **2 GB 以上のメモリ** と **32 GB 以上のストレージスペース** があるようにしてください。

① **メモ:** このプロセスは完了するまでに最大 1 時間かかる可能性があり、リカバリプロセス中にコンピュータが再起動します。

1. お使いのコンピュータに USB 回復ドライブを接続します。
2. コンピュータを再起動します。
3. 画面に Dell のロゴが表示されたら <F12> を押して起動メニューにアクセスします。  
**Preparing one-time boot menu (1 回限りの起動メニューを準備しています)** というメッセージが表示されます。
4. 起動メニューがロードされたら、**UEFI BOOT (UEFI ブート)** で USB 回復デバイスを選択します。  
システムが再起動され、**Choose the keyboard layout (キーボードレイアウトの選択)** 画面が表示されます。
5. 使用するキーボードレイアウトを選択します。
6. **Choose an option (オプションの選択)** 画面で **Troubleshoot (トラブルシューティング)** をクリックします。
7. **Recover from a drive (ドライブから回復する)** をクリックします。
8. 次のいずれかのオプションを選択します。
  - ・ クイックフォーマットを行う場合は、**Just remove my files (ファイルの削除のみ行う)** を選択します。
  - ・ 完全なフォーマットを行う場合は、**Fully clean the drive (ドライブを完全にクリーンアップする)** を選択します。
9. **Recover (回復)** をクリックして回復プロセスを開始します。

# バーチャルリアリティ (VR) ヘッドセットのセットアップオプション

① | メモ: VR ヘッドセットは別売りです。

1. [www.dell.com/VRsupport](http://www.dell.com/VRsupport) で VR ヘッドセットのセットアップツールをダウンロードして実行します。
2. プロンプトが表示されたら、お使いのコンピュータの USB 3.1 Gen1 ポートおよび HDMI ポートに、VR ヘッドセットを接続します。

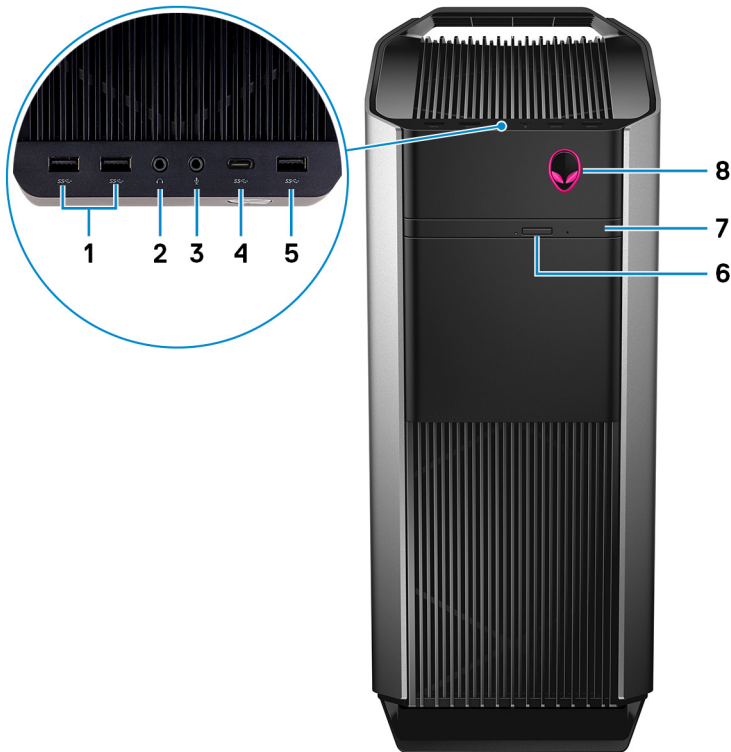


① | メモ: ヘッドセットをプライマリグラフィックスカードの **HDMI** ポートに接続し、ディスプレイをカードの使用可能なポートに接続します。

3. 画面の指示に従ってセットアップを完了します。

# ビュー

## 前面



### 1. USB 3.1 Gen 1 ポート ( 2 )

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

### 2. ヘッドフォンポート

ヘッドフォンまたはスピーカーを接続します。

### 3. マイクポート

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

### 4. USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート

外付けストレージデバイスを接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

① **メモ:** このポートはビデオ/オーディオのストリーミングや電源供給をサポートしていません。

### 5. USB 3.1 Gen 1 ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

### 6. オプティカルドライブ取り出しボタン

押してオプティカルドライブトレイを開閉します。

### 7. オプティカルドライブ ( オプション )

CD、DVD、および Blu-ray ディスクの読み取り/書き込みを行います。

### 8. 電源ボタン ( AlienHead )

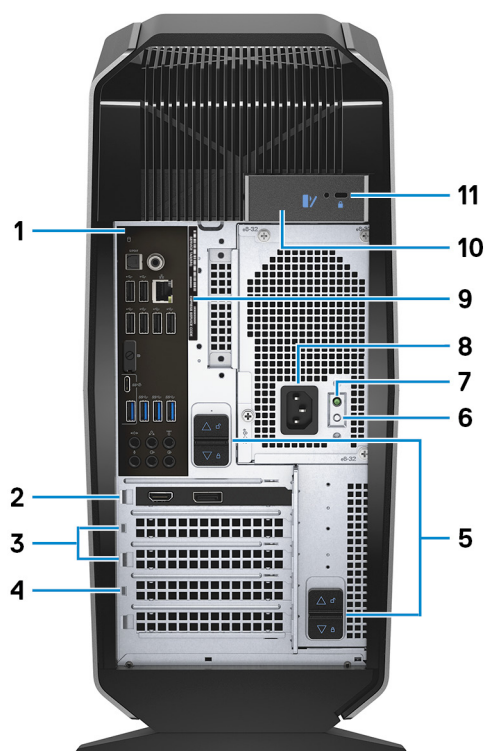
コンピュータの電源がオフ、スリープモード、または休止状態の場合、押すとコンピュータの電源が入ります。

コンピュータの電源が入っている場合は、押すとスリープ状態になります。

4 秒間長押しすると、コンピュータを強制シャットダウンします。

① **メモ:** 電源オプションで電源ボタンの動作をカスタマイズできます。

# 背面



## 1. 背面パネル

USB、オーディオ、ビデオ、その他各種デバイスを接続します。

## 2. PCI-Express X16 (グラフィックススロット 1)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。

① メモ: PCI-Express X16 スロットは、X8 の転送速度でのみ機能します。

① メモ: グラフィックスカードが 2 枚ある場合は、PCI-Express X16 (グラフィックススロット 1) に取り付けられているカードがプライマリグラフィックスカードになります。

## 3. PCI-Express X4 スロット (2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

## 4. PCI-Express X16 (グラフィックススロット 2)

グラフィックス、オーディオ、またはネットワークカードなどの PCI-Express カードを接続して、コンピュータの機能を強化します。

最適なグラフィックスパフォーマンスのため、グラフィックスカードを接続する場合は、PCI-Express X16 スロットを使用します。

① メモ: PCI-Express X16 スロットは、X8 の転送速度でのみ機能します。

## 5. 電源装置ケージリリースラッチ (2)

電源装置ユニットをコンピュータから取り外すことができます。

## 6. 電源診断ボタン

押して電源の状態を確認します。

## 7. 電源診断ライト

電源の状態を示します。

## 8. 電源ポート

電源ケーブルを接続してコンピュータに電源を供給します。

#### 9. サービスグラベル

サービスタグは、デルサービス技術者がコンピュータのハードウェアコンポーネントを識別して、保証情報にアクセスできるようにする、英数字の一意識別子です。

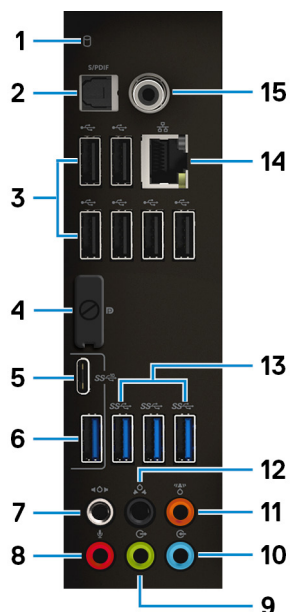
#### 10. サイドパネルリリースラッチ

サイドパネルをコンピュータから取り外すことができます。

#### 11. セキュリティケーブルスロット ( Kensington ロック用 )

セキュリティケーブルを接続してコンピュータが無断で動かされるのを防ぎます。

## 背面パネル



#### 1. ハードドライブアクティビティライト

コンピュータがハードドライブの読み取りまたは書き込みを行う際に点灯します。

#### 2. オプティカル S/PDIF ポート

デジタルオーディオ出力用にオプティカルケーブルでアンプ、スピーカー、または TV を接続します。

#### 3. USB 2.0 ポート ( 6 )

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 480 Mbps です。

#### 4. ディスプレイポート

外部ディスプレイまたはプロジェクタを接続します。

① メモ: コンピュータの背面パネルの **DisplayPort** はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

#### 5. USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。

① メモ: このポートはビデオ/オーディオのストリーミングや電源供給をサポートしていません。

#### 6. USB 3.1 Gen 2 ポート

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 10 Gbps です。

#### 7. サイド L/R サラウンドポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、側面左および側面右のスピーカーを接続します。

#### 8. マイクポート

外部マイクを接続し、サウンド入力を提供します。

#### 9. 前面 L/R サラウンドライン出力ポート


スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。2.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、左と右のスピーカーを接続します。5.1 または 7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、前面左および前面右のスピーカーを接続します。

#### 10. ライン入力ポート

マイクや CD プレーヤーなどのレコーディングまたは再生デバイスを接続します。

#### 11. センター/サブウーハー-LFE サラウンドポート

センタースピーカーまたはサブウーハーを接続します。

 **メモ:** スピーカーのセットアップの詳細については、スピーカーに付属のマニュアルを参照してください。

#### 12. 後部 L/R サラウンドポート

スピーカーやアンプなどのオーディオ出力デバイスに接続します。5.1 または 7.1 チャンネルスピーカーのセットアップで、背面左および背面右のスピーカーを接続します。

#### 13. USB 3.1 Gen 1 ポート ( 3 )

外部ストレージデバイスやプリンタなどの周辺機器を接続します。データ転送速度は最大で 5 Gbps です。

#### 14. ネットワークポート ( ライト付き )

ルーターまたはブロードバンドモデムからの Ethernet (RJ45) ケーブルを接続し、ネットワークまたはインターネットアクセスを可能にします。

コネクタの隣にある 2 つのライトは、接続の状態とネットワークの動作を示します。

#### 15. 同軸 S/PDIF ポート

デジタルオーディオ出力用に同軸ケーブルでアンプ、スピーカー、または TV を接続します。

# 仕様

## コンピュータモデル

表 1. コンピュータモデル

コンピュータモデル	Alienware Aurora R7
-----------	---------------------

## 寸法と重量

表 2. 寸法と重量

高さ	472.5 mm ( 18.60 インチ )
幅	212 mm ( 8.34 インチ )
奥行き	360.50 mm ( 14.19 インチ )
重量	14.62 kg ( 32.23 ポンド )

① メモ: コンピュータの重量は、発注時の構成や製造上の条件により異なる場合があります。

## システム情報

表 3. システム情報

プロセッサ	<ul style="list-style-type: none"><li>第 8 世代 Intel Core i5/i5k</li><li>第 8 世代 Intel Core i7/i7k</li></ul> <p>① メモ: お使いのコンピュータに、<b>Intel Core i5k</b> または <b>Intel Core i7k</b> プロセッサが標準装備されている場合は、標準仕様を超えた処理速度をオーバークロックできます。</p>
チップセット	Intel Z370 チップセット

## オペレーティングシステム

表 4. オペレーティングシステム

サポートされているオペレーティングシステム	Windows 10 Home ( 64 ビット ) Windows 10 Pro 64 ビット
-----------------------	---

## メモリ

表 5. メモリの仕様

スロット	DIMM ソケット ( 4 )
タイプ	DDR4
速度	<ul style="list-style-type: none"><li>2666 MHz</li><li>2933 MHz で最大 HyperX FURY DDR4 XMP</li></ul>
サポートされている構成	
1 スロットあたり	4 GB、8 GB、および 16 GB
総メモリ量	4 GB、8 GB、16 GB、32 GB、64 GB

# Intel Optane メモリ

Intel Optane メモリはストレージアクセラレータとして機能します。ハードドライブや SSD などのあらゆる SATA ベースのストレージメディアに対応し、システムを高速化します。

- ① メモ: Intel Optane メモリは次の要件を満たすコンピュータでサポートされます。
- 第7世代 Intel Core i3/i5/i7 プロセッサまたはそれ以降
  - Windows 10 64 ビットバージョン以上 ( Anniversary Update )
  - Intel Rapid Storage Technology ドライバのバージョン 15.5.xxxx 以降

表 6. Intel Optane メモリ

インタフェース	PCIe NVMe 3.0 x2
コネクタ	M.2
サポートされている構成	16 GB、32 GB

- ① メモ: Intel Optane メモリを有効または無効にする方法の詳細については、[Enabling Intel Optane memoryIntel Optane](#) (メモリを有効にする) または [Disabling Intel Optane memory](#) (Intel Optane メモリを無効にする) を参照してください。

## ポートとコネクタ

表 7. 背面パネルのポートとコネクタ

背面パネル:

ネットワーク	RJ45 ポート ( 1 )
USB	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ USB 2.0 ポート ( 6 )</li><li>▪ USB 3.1 Gen 1 ポート ( 3 )</li><li>▪ USB 3.1 Gen 2 ポート ( 1 )</li><li>▪ USB 3.1 Gen 2 Type-C ポート ( 1 )</li></ul>
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ オーディオ入力/マイクポート ( 1 )</li><li>▪ オプティカル S/PDIF ポート ( 1 )</li><li>▪ オプティカル同軸 S/PDIF ポート ( 1 )</li><li>▪ 前面 L/R サラウンドライン出力ポート ( 1 )</li><li>▪ サイド L/R サラウンドポート ( 1 )</li><li>▪ 後部 L/R サラウンドポート ( 1 )</li><li>▪ センター/サブウーハー LFE サラウンドポート ( 1 )</li><li>▪ ライン入力ポート ( 1 )</li></ul>
ビデオ	DisplayPort ( オプション )( 1 ) ① メモ: コンピュータの背面パネルの DisplayPort はカバーされています。コンピュータの外付けグラフィックスカードに、ディスプレイを接続します。

表 8. 前面パネルのポートとコネクタ

前面パネル:

USB	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ USB 3.1 Gen 1 ポート ( 3 )</li><li>▪ USB 3.1 Gen 1 Type-C ポート ( 1 )</li></ul>
オーディオ	<ul style="list-style-type: none"><li>▪ オーディオ出力/ヘッドフォンポート ( 2 チャンネルオーディオをサポート )( 1 )</li><li>▪ オーディオ入力/マイクポート ( 1 )</li></ul>

## 通信

表 9. サポートされる通信

イーサネット	システム基板に内蔵された 10/100/1000 Mbp Killer E2500 イーサネットコントローラ
Wireless (ワイヤレス)	<ul style="list-style-type: none"><li>802.11b/g/n</li><li>802.11ac</li><li>Bluetooth 4.1/Bluetooth 4.2</li></ul>

## ワイヤレスモジュール

表 10. ワイヤレスモジュールの仕様

タイプ	QCA9377 (DW1810)	QCA61x4A (DW1820)	Rivet 1535 (Killer)
転送レート	433 Mbps	最大 867 Mbps	最大 867 Mbps (Doubleshot Pro テクノロジーで 1.867 Gbps)
サポートされている周波数帯	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz	デュアルバンド 2.4 GHz/5 GHz
暗号化	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>64 ビットと 128 ビット WEP</li><li>CKIP</li><li>TKIP</li><li>AES-CCMP</li></ul>

## ビデオ

表 11. ビデオの仕様

### 内蔵:

コントローラ	Intel HD グラフィックス 630
メモリ	共有システムメモリ

### 外付け:

タイプ 最大 2 枚の PCI Express x16、シングル幅 / ダブル幅、フルレングス (最大 10.5 インチ)

**i** メモ: デスクトップのグラフィックス構成は、発注時のグラフィックスカードの構成により異なります。

コントローラ	<ul style="list-style-type: none"><li>AMD または NVIDIA</li><li>NVIDIA SLI および AMD Crossfire テクノロジーもサポート</li></ul>
メモリ	最大 12 GB

## オーディオ

表 12. オーディオの仕様

コントローラ	Realtek ALC3861
タイプ	S/PDIF 対応内蔵 7.1 ch オーディオ

## ストレージ

お使いのコンピューターでは、次のいずれかの構成がサポートされています。

- U.2 ドライブ 1 台と 2.5 インチ ハードドライブ 2 台

- ・ M.2 2280 ソリッドステートドライブ1台、3.5 インチ ハードドライブ1台、および 2.5 インチ ハードドライブ 2 台
- ・ 3.5 インチ ハードドライブ1台と 2.5 インチ ハードドライブ 2 台

① | メモ: お使いのコンピューターのプライマリ ドライブはストレージの構成によって異なります。

以下に、コンピューター別のプライマリ ドライブを示します。

- ・ U.2 ドライブを搭載しているコンピューターの場合は、U.2 ドライブがプライマリ ドライブとなります。
- ・ M.2 ドライブを搭載しているコンピューターの場合は、M.2 ドライブがプライマリ ドライブとなります。
- ・ U.2 ドライブも M.2 ドライブも搭載していないコンピューターの場合は、3.5 インチ ドライブがプライマリ ドライブとなります。

表 13. ストレージの仕様

タイプ	インタフェース	容量
M.2 2280 ソリッドステートドライブ (1)	SATA AHCI 6 Gbps	最大 2 TB
U.2 ドライブ (1)	PCIe NVMe (最大 32 Gbps) (U.2 ドライブ)	最大 280 GB
3.5 インチハードドライブ (1)	SATA AHCI 6 Gbps	最大 2 TB
2.5 </Z2>	SATA AHCI 6 Gbps	最大 2 TB
DVD+/-RW または Blu-ray ディスク用 9.5 mm 薄型ドライブ (1)	SATA 1.5 Gbps	適用なし

## 電源定格

表 14. 電源定格の仕様

入力電圧	100 VAC ~ 240 VAC	
入力周波数	50 Hz ~ 60 Hz	
温度範囲		
動作時	5°C ~ 50°C (41°F ~ 122°F)	
保管時	-40°C ~ 70°C (-40°F ~ 158°F)	
タイプ	460 W	850 W
入力電流 (最大):	8 A	10 A
出力電流:	3.3V/17A、5V/25A、12VA/18A、12VB/16A、12VC/8A、5Vaux/3A	3.3V/20A、5V/20A、12VA/32A、12VB/48A、12VD/16A、-12V/0.5A、5Vaux/4A
定格出力電圧:	3.3V、5V、12VA、12VB、12VC、5Vaux	3.3V、5V、12VA、12VB、12VD、-12V、5Vaux

## コンピュータ環境

空気汚染物質レベル: G2 (ISA-S71.04-1985 が定める規定値以内)

表 15. コンピュータ環境

	動作時	保管時
温度範囲	5 ~ 35°C (41 ~ 95°F)	-40 ~ 65°C (-40 ~ 149°F)
相対湿度 (最大)	10 ~ 90% (結露しないこと)	0 ~ 95% (結露しないこと)
振動 (最大)	0.26 GRMS	1.37 GRMS
衝撃 (最大)*	51 cm/秒 (20 インチ/秒) のペロシティ変化で 2 ms、40 G†	133 cm/秒 (52.5 インチ/秒) のペロシティ変化で 2 ms、105 G‡
高度 (最大)	-15.20 ~ 3,048 m (-50 ~ 10,000 フィート)	-15.20 ~ 10,668 m (-50 ~ 35,000 フィート)

\* ユーザー環境をシミュレートするランダム振動スペクトラムを使用して測定。

† ハードドライブの使用中に、2 ミリ秒のハーフサインパルスを使用して測定。

# Intel Optane メモリ

## Intel Optane メモリを有効にする

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。
2. **Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) をクリックします。  
**Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) ウィンドウが表示されます。
3. **Status** ( ステータス ) タブで **Enable** ( 有効 ) をクリックして、Intel Optane メモリを有効にします。
4. 警告画面で、互換性のある高速ドライブを選択し、**Yes** ( はい ) をクリックして Intel Optane メモリの有効化を続行します。
5. **Intel Optane memory** ( Intel Optane メモリ ) > **Reboot** ( 再起動 ) をクリックして、Intel Optane メモリを有効にする処理を完了します。

① メモ: Intel Optane メモリを有効にした後、アプリケーションの起動を 3 回行うまで、パフォーマンス上の最大の効果が得られない場合があります。

## Intel Optane メモリを無効にする

△ 注意: Intel Optane メモリを無効にした後、**Intel Rapid Storage Technology** ドライバを削除しようとししないでください。それを行うと、ブルースクリーンエラーが発生します。**Intel Rapid Storage Technology** のユーザーインターフェースは、ドライバをアンインストールせずに削除できます。

① メモ: Intel Optane メモリを無効にするには、**Intel Optane** のメモリまたは **Intel Optane** メモリモジュールによって高速化されている **SATA** ストレージデバイスをシステムから取り外す必要があります。

1. タスクバーで検索ボックスをクリックし、Intel Rapid Storage Technology と入力します。
2. **Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) をクリックします。  
**Intel Rapid Storage Technology** ( Intel ラピッドストレージテクノロジー ) ウィンドウが表示されます。
3. Intel **Intel Optane memory** ( Intel Optane メモリ ) タブで **Disable** ( 無効 ) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にします。
4. 警告を受け入れる場合は、**Yes** ( はい ) をクリックします。  
無効にする処理の進捗状況が表示されます。
5. **Reboot** ( 再起動 ) をクリックして、Intel Optane メモリを無効にする処理とコンピュータの再起動を完了します。

# 「困ったときは」と「Alienware へのお問い合わせ」

## セルフヘルプリソース

オンラインのセルフヘルプリソースを使って Alienware の製品とサービスに関するヘルプ情報を取得できます。

表 16. Alienware 製品とオンラインのセルフヘルプリソース

Alienware 製品とサービスに関する情報は、	<a href="http://www.alienware.com">www.alienware.com</a>
トラブルシューティング情報、ユーザーズガイド、セットアップ方法、製品仕様、テクニカルサポートブログ、ドライバ、ソフトウェアのアップデートなどは	<a href="http://www.alienware.com/gamingservices">www.alienware.com/gamingservices</a>
お使いのコンピュータの保守に関する段階的な手順が分かるビデオは、	<a href="http://www.youtube.com/alienwareservices">www.youtube.com/alienwareservices</a>

## Alienware へのお問い合わせ

販売、テクニカルサポート、カスタマーサービスに関する Alienware へのお問い合わせは、[www.alienware.com](http://www.alienware.com) を参照してください。

- ① メモ: 各種サービスのご提供は国や製品によって異なり、国によってはご利用いただけないサービスもございます。
- ① メモ: お使いのコンピュータがインターネットに接続されていない場合は、購入時の納品書、出荷伝票、請求書、またはデルの製品カタログで連絡先をご確認ください。